

2019年度 研究テーマ

共に学び合い、自己を表現できる子どもの育成

—道徳科における考えたくなる導入の工夫と振り返りを保障する授業を通して—

照乃先生、
お忙しい中 提案授業&講話をして
下さり、ありがとうございました😊

道徳の授業づくり

豊崎小学校 長門 照乃

道徳授業を楽しもう!

子どもたちの未来のために!

自分自身のこと

①内容項目の良さについて考える

「親切、思いやり」の良さについて考える
学習指導要領を参考にする

②資料の良さについて考える

資料ならではの「親切、思いやり」はどこにあるかを読む(道徳読み)
資料分析をしていくと、中心場面が決まる

③中心発問づくり

- ① どうして~したのか、なぜ~したのか(理由を問う)
- ② AからBへ何がどのように変わったのか(変化を問う)
- ③ ~は、どちらでしょう(相違を問う)
- ④ ~は、大切なことは何でしょう(共通点を問う)
- ⑤ ~は、どんな気持ちで行動したのでしょうか(理由を言えて、自分事として考えさせる)
- ⑥ このあと、どうするでしょう(自分事として考えさせ、行動を問う)

④問い返しを考える

- ① どういうこと? (詳しく述べさせる)
- ② 本当にそうかな? (つっこみ)
- ③ みんなもそう? (切り返し)
- ④ 言葉を付け足して(付け足し)
- ⑤ でも、〇〇じゃない? (ゆさぶる)

⑤導入、終末の問いかけを考える

導入と終末では、同じ問いかけをする
中心発問と関連させる

⑥板書を考える

〇〇型を考える
キーワードやキーセンテンスでまとめる
吹き出しや矢印、囲みなどを使う

5つの板書パターン



⑦まとめを考える

子どもと共に、出てきたキーワードをもとに考え、まとめる
慣れたら、子どもたち一人一人でも考えさせる

考えたくなる導入の工夫
・シンプルに価値項目を問う。
「親切、とは?」
・子どもたちが答えたくないもの...
答えやすいもの...
意欲的授業後のめざす姿(未来を見せる)

教材文へライン引き
範読を聞きながら、価値項目に関する所や気になる所に線を引く。
読む視点をもたせる

ふり返り

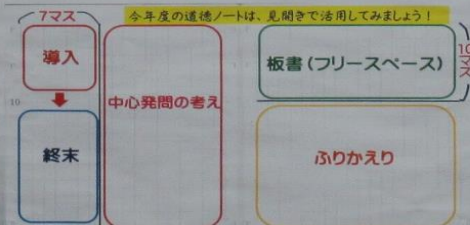
本時で学んだ(分かった)こと以外にも、学習する前後の考えの変化が見れるために書く視点をもたせること。

考えを発表する

リレー方式で子どもたちが次に発表する子を指名する。
安心して発表できる雰囲気作り
※発表する人の方を向く。
※考えを聞きながら、あいづちをうつ。

学び合い

自分の考えと友だちの考えをくらべ、考えを深める。
ペア・グループ など
対話できる場の設定



命や自然の大きな力のこと

集団や社会のこと

他の人とのこと

チャレンジ

7月10日発表予定

発表者	発表内容
ふわりん	...
ふわくん	...
ふわた	...
ふわたろう	...



祝
命
名

ふわりんたちの活用もぜひ...

道徳のふり返りのポイント

- ① 今日、学んだこと(登場人物から学んだこと)
- ② 学習する前と後の考えが変わったところ(新たに加わった考え)
- ③ 登場人物の良い(すごい)ところ
- ④ 主人公と自分を比べて考えたこと
- ⑤ 友達の良い考え
- ⑥ 友達の意見を聞いて、どんな考えからどんな考えに変わったか
- ⑦ 学習したことと自分の体験を比べて考えたこと
- ⑧ これかやってみたいこと(できるかわからないけど、心が動かされたこと)
- ⑨ 授業を終えて、さらに考えてみたこと
- ⑩ お家の人や他の学級の友達と話して、さらに考えたこと

高学年 (4~6年)

低学年 (1~3年)

2019/07/0

算数科備品・消耗品一覧

...
...
...